

## 奨学金制度に関するアンケート項目

あてはまる数字に ○ をお付け下さい。Q11は、あてはまるものを ( ) 内にお書きください

### 皆さんご回答ください

必須

Q 1. 性別を教えてください  
1. 女性 2. 男性

必須

Q 2. 大学種別を教えてください  
1. 国公立／大学 2. 国公立／短期大学 3. 国公立／高等専門学校  
4. 私立／大学 5. 私立／短期大学 6. 私立／高等専門学校

必須

Q 3. 学年を教えてください  
1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生  
5. 5年生以上 6. 大学院生

必須

Q 4. 現在の住まいについて教えてください  
1. 自宅通学 2. 下宿（アパート等） 3. 寮生

必須

Q 5. お住まいの都道府県を教えてください  
( )

必須

Q 6. 奨学金を利用していますか  
1. 利用している／貸与型（有利子） 2. 利用している／貸与型（無利子）  
3. 利用している／貸与型（有利子・無利子併用）  
4. 利用している／給付型 5. 利用している／貸与型・給付型併用  
6. 利用していない 7. わからない

Q 6で「利用している」を選択した方はご回答ください。「利用していない」「わからない」を選択した方はQ 1 1に進んでください

Q 7. 奨学金を利用している目的を教えてください。当てはまるものを3つまで選んでください  
1. 授業料を賄うため 2. 生活費を賄うため  
3. 学校（高校・大学）の先生に勧められたから  
4. 親が勧めたから 5. 給付型だったから  
6. 高額商品の購入や特別な支出 7. 特に用途を決めていない  
8. 知らない・わからない 9. その他

Q 8. 月の貸与（または給付）額の合計はどの程度ですか  
1. 0~3万未満 2. 3万~5万未満 3. 5万~8万未満  
4. 8万~10万未満 5. 10万~12万未満 6. 12万~15万未満  
7. 15万以上 8. わからない

Q 9. 奨学金を返済する見通しは立っていますか  
1. 立っている 2. 立っていない 3. 返済の必要がない

Q 10. 奨学金制度を利用しているの不安を教えてください。当てはまるものを2つまで選んでください  
1. 漠然とした不安がある 2. 返済できるか 3. 結婚への影響  
4. 考えたことがない 5. その他の不安がある 6. 不安はない



奨学金制度に関するアンケート項目

必須

Q18. 現在、奨学金に関連して以下のことが指摘されています。ご存じですか

	知っている	知らない
A 先進諸国の中で、大学の学費が高額で、かつ公的な給付型奨学金（返済する必要がない奨学金）制度がないのは日本だけである	1	2
B 現在、大学生の約半数が奨学金を利用している	1	2
C 奨学金の返済を理由とし、結婚や出産をためらう人も少なくない	1	2
D 奨学金が返済できない場合、親や親類に返済義務が及ぶことがある	1	2
E 理系学部の大学生は約 3～4 割が大学院に進学、6 年制の薬学部、大学卒業後さらに 2～3 年の法科大学院など、大学以降の在学期間は 4 年標準ではなくなり、6～7 年へと以前より長期化が進んでいる	1	2
F 財務省の国立大学・収入構造改革の方針にそって、文部科学省が出した試算では、2031 年（15 年後）には国立大学の授業料は現在より約 40 万円近く値上げされ、年間約 93 万円になると言われている	1	2

必須

Q19. あなたの奨学金に関する意識や考えを教えてください

	はい	いいえ	わからない
A 奨学金制度利用時の、制度の説明は十分だと思いますか	1	2	3
B 自分、もしくは恋人が奨学金を返済中であることが結婚に影響すると思いますか	1	2	3
C 給付型奨学金制度の創設に賛成ですか	1	2	3
D 無利子奨学金の対象者拡大について賛成ですか	1	2	3

自由記入欄

Q20. 奨学金制度などに対して、ご意見やお考えなどがありましたら、自由にお書き下さい